

4年間を振り返る

伊豆山土石流災害対応



発災直後、二階自民党幹事長(当時)と被災現場や避難所を視察



警戒区域の復旧や源頭部の落ち残り盛り土の撤去について検討

新型コロナウイルス感染症対応



県内看護師から深刻な現場の声を聴き医療崩壊を防ぐための支援を実施



福田自民党政調会長(当時)に観光振興に対する継続的支援を要望

2019年10月12日 台風19号による駿豆水道破断の被害対応



川勝知事や企業局長に早期復旧の要望



復旧工事終盤の水道管破断現場(函南町)

政策を実現する



静岡・神奈川両県による伊豆湘南道路着工に向けた概略ルート帯の検討がスタート (令和3年2月)



エリアをまたがる熱海駅でのICカードの相互利用を実現 (令和3年3月)



コロナによって影響を受けた県内事業所に対し、市町と連携して30億円の経済支援が実現 (令和3年1月)



自民党熱海市支部として新たな盛り土対策の法整備や避難所運営費の補填を国に要望し実現 (令和3年12月)

これまでの事業費の推移

過去10年間の熱海土木事務所管内の事業費の推移(熱海市)



*伊豆山土石流災害関連事業

令和3年度 5億6300万円
令和4年度 8億4800万円

熱海みらい計画

みんなが安心して暮らせるまちへ

主な政策目標

1. 伊豆山地区の復旧復興にむけて

- 落ち残り盛り土の早期撤去による安全確保
- 被災者への生活再建支援
- 逢初川流域整備の早期完成
- 第二の盛り土の撤去指導

2. 安心安全なまちづくりにむけて

- 南熱海地区防潮堤の早期着工
- 津波対策として初川水門の早期完成
- 県道熱海大仁線のバイパス工事着工
- 熱海市内の交通渋滞緩和
- 安心安全な食と環境保全型農業の推進

3. 稼ぐ力を取り戻すまちに

- 中小企業事業者に対する事業支援の継続
- アフターコロナにおける観光振興支援の継続
- 民間活力を利用した熱海港湾エリアの再整備

4. 一人ひとりを大切にするまちに

- 総合医療を取り入れた心身ともに健康なまちづくりの推進
- 教育格差の平準化に向けたオンライン授業の推進
- 金融・経済・デジタルに強い人材の育成
- 高齢化の著しい網代地区と泉地区の活性化を支援

